

長岡市の紹介

長岡市は、新潟県のほぼ中央に位置し、日本一の大河・信濃川が市内中央を流れています。守門岳や東山連峰に代表される東西に連なる山岳丘陵地や日本海など、個性豊かな11地域が織りなす景観が、私たちに季節の色を届けてくれます。



景観情報はコチラ



長岡市都市政策課

〒940-0062 長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト8階

TEL ● 0258-39-2225 FAX ● 0258-39-2270

E-mail ● toshisei@city.nagaoka.lg.jp

令和6年3月発行



美しく心地のよい**景観**は 世代を超えて繋がれてきた 人々の**財産**であり 広く人を惹きつける**宝物**です。

景観とは、

景とは、山、川などの風景や景色のこと **観**とは、これらを見ることが人々が行う行為のこと

日常として見ているまちの景色のことです。

景色には、山、川、田や建物がつくるものもあれば、お祭りやまちのイベントなど、人がつくるものもあります。

人は、これらの景色を眺め、「景観」として捉えることで、地域の文化や風土を理解することができます。

このため、景観が良いものであれば、背後にある自然、歴史、人々の営みも良いものと感じ、地域の印象が良くなります。

地域の印象が良いということは、その地域に住む人は愛着を感じ、一度訪れた人はまた訪れたいと思うことに繋がり、地域の賑わいや活性化が期待できます。

このように、景観はとても大切なものと考えます。

景観まちづくりとは

自分たちのまちの景観の魅力を楽しみ、市民や事業者、行政などが協働して行う様々な活動のことです。

景観を守るだけでなく、新たに美しい景観をつくり出すことや、緑化や清掃などの日々の暮らしの中で行われる景観を整える活動も、景観まちづくりの一つです。

景観まちづくりで大切なことは

一人ひとりが主役ということを理解し、行動に移すことです。

景観は人の手を加えることでより輝きが増します。このため、人の手が加わりつくられたものは手を加え続ける必要があります。この役割を次世代にしっかりと繋ぐことも大切なことです。

景観まちづくりの拠りどころは

景観法に基づく景観計画「長岡市景観アクションプラン」です。

このプランでは、最低限守っていただきたいルールをまとめています。景観を美しく整え、まちにゆとりとうるおいをもたらすため、守り・つくり・育てるの3つの視点を柱に掲げています。



ながおかの景観

まちにうるおいをもたらし続ける信濃川、青く広がる日本海、東西に連なる山々、歴史ある昔ながらのまちなみ…わたしたちのまち“ながおか”は、美しく豊かな自然と文化的な景観に恵まれています。



春

福島江の桜並木



夏

都市景観100選
千秋が原地区



秋

黄金色に輝く
田園風景



冬

約80年の歴史を誇る
長生橋

JR長岡駅東口から徒歩3分。長岡を代表する桜の名所。夜には、約1kmにわたってライトアップされた桜が水面を染め上げます。このほか、悠久山公園や越路河川公園など、多くの桜の名所が各地にあり、春を彩ります。

信濃川のほとりに位置し、ゆとりのある景観が広がる地区。緑豊かに整備されたまちなみは、国から「都市景観100選」に選定されています。このほか、文化交流施設や大型商業施設などが立地し、まちの賑わいを創出しています。

長岡市内各地に点在する田園風景。信濃川が育む肥沃な平野を風が吹き抜け、稲穂を揺らします。夏の青々と茂る田園は、秋に黄金色に輝きます。稲の成長とともに四季を感じる長岡を代表する景観です。

現在の長生橋は3代目。現橋は昭和12年に架橋されてから、長岡のシンボルとして活躍しています。平成25年には、「土木学会選奨土木遺産」に認定されるなど、たくさんの人々に愛されています。

各地域の景観の紹介は、見開きページをご覧ください。

長岡 地域



シティホールプラザ アオーレ長岡

東山連峰を背に、地域を信濃川が貫流する豊かな自然の中、開府400年以上の歴史ある景観や中心市街地の都市的景観を有する地域。

JR長岡駅前のアオーレ長岡は、各種イベントが行われるアリーナ・ナカドマ（屋根付き広場）・市役所が一体となった市民交流の拠点として、長岡の顔となっている。



日本一の大花火(正三尺玉)



長岡造形大学のカスガ並木

三島 地域



蓮花寺の大杉

蓮花寺の大杉などに代表される美しい山林を形成する西山丘陵を背に、田園風景が広がる地域。
秋には、新潟県より「越後長岡百景」に選定された越後三島・脇野町本町通りで、里山保全などを目的とする「越後みしま竹あかり街道」が催され、竹灯笼の優しい灯りが心を温める幻想的な景観を創り出している。



大杉公園



越後みしま竹あかり街道

中之島 地域



見附今町・長岡中之島大風合戦
(中之島大橋下流・刈谷田川堤防上)

雄大な越後平野の中央部に位置し、守門岳や弥彦山など周囲の山々を望むことのできる田園風景が広がる地域。
夏には、れんこん田んぼ一面の蓮の葉の中に、白やピンクの花が見られる。中之島地域と見附市今町地域との境を流れる刈谷田川の堤防上では、300年以上の歴史ある大風合戦が繰り返され、活気に満ちた景観を創出している。



大竹邸記念館



れんこん田んぼ(大口地区)

山古志 地域



薬師の陵(虫亀地区)

日本の原風景とも称される豊かな自然に囲まれた地域。
薬師の陵などの棚田棚池の眺望スポットを数多く有するほか、山古志闘牛場や日本最長の手掘りトンネルである中山隧道は、地域のシンボルとして親しまれている。色濃い様々な歴史が至る所にちりばめられることで、地域全体として歴史的景観を創出している。



中山隧道



山古志闘牛場

越路 地域



もみじ園

新緑や紅葉が訪れる人々を魅了するもみじ園、かつて信越本線の橋梁として活躍し、「土木学会選奨土木遺産」にも認定されている旧浦村鉄橋など、目を惹く特徴的な景観が点在する地域。

国指定重要文化財である長谷川邸は、県内最古の館とも言われ、地域景観へ重厚感と落ち着きを与えている。



旧越路橋(越路河川公園内)



長谷川邸

小国 地域



相野原観音堂

地域の東西を八石山地と開田山地などの山々に囲まれ、豊かな緑が四季折々の姿を魅せる地域。
おぐに森林公園では、アクティビティを通じて里山景観を感じることができる。田園に佇む相野原観音堂や国の登録有形文化財に指定されている大橋家住宅主屋などは、小国地域の風土を伝える特徴的な景観となっている。



おぐに森林公園



大橋家住宅主屋

和島 地域



住雲園

はちすば通りに代表される良寛ゆかりの地として歴史的な景観を多く有する地域。
弥彦山を借景とする名園「住雲園」や日本海を望みながらゆっくりとした時間を過ごすことのできる和島オートキャンプ場など、体験しながら堪能できるバラエティ豊かな景観が特徴的である。

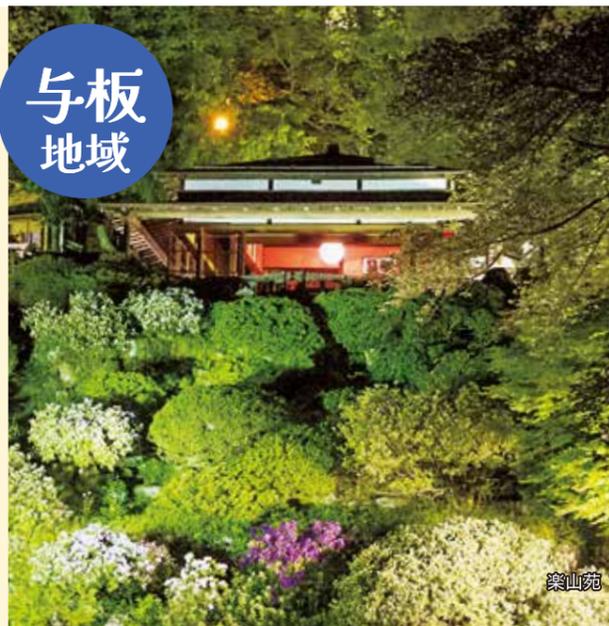


和島オートキャンプ場



はちすば通り

与板 地域



楽山苑

戦国期から江戸時代にわたり城下町として栄え、現在も城下町特有のかぎ形のまちなみが残る地域。
信濃川の川湊として繁栄した証を感じる楽山苑や天地人通りなど、今なお歴史の息づいた景観が特徴的である。
たちばな公園では、季節を彩る桜や花菖蒲のほか、恐竜の滑り台が多くの子どもたちから親しまれている。



天地人通り



与板河川緑地たちばな公園

寺泊 地域



寺泊中央海水浴場

日本海の美しい海岸線を望む風景と内陸部の里山景観を有する地域。
魚の市場通りは県内外からの観光客で連日賑わいを見せる。多くの神社仏閣が並ぶ旧北國街道沿いでは、秋につわぶきの花が咲き誇り、古い情緒ある景観と美しい自然景観が共存している。



魚の市場通り(通称「魚のアマ横」)



つわぶき坂

川口 地域



魚野川を望む眺望景観

信濃川と魚野川による河岸段丘と周囲を山々が囲む地形から、風光明媚な眺望景観を形成している地域。
魚野川の流れにしぶきをあげる涼やかな景観を有する川口やな場、越後三山の眺望スポットである川口運動公園など、地形や気候に合わせた特徴的な景観を季節ごとに楽しむことができる。



川口やな場(男山漁場)



川口運動公園

栃尾 地域



杜々の森名水公園

守門岳に代表される山々と栃尾城下の町屋に雁木が連なり、情緒あるまちなみを擁する地域。
清らかな水辺景観を形成する杜々の森名水公園や地域各所でみられる棚田など自然空間を多く有し、歴史と自然が混在した景観となっている。棚田にアート作品を展示する地区もあり、独特な農村景観が観る人を楽しませている。



棚田とアート作品(比礼地区)



雁木通り

街を彩るモニュメント

長岡のシンボルとして活躍する、モニュメントを紹介します！

◀ 火焰土器のモニュメント

馬高遺跡(長岡地域)で火焰土器が発見されて以降、信濃川流域を中心に火焰型土器が発掘されたことから、長岡駅前など市内計14か所に設置され、長岡のシンボルとなっている。



▶ 長岡花火のモニュメント

長生橋と長岡花火がモチーフとなった長岡らしいモニュメント。国道8号線沿いの「道の駅ながおか花火館」に設置され、長岡を訪れる人を出迎えている。

